

シエイクアウト訓練

防災の日である9月1日、山武郡市内で一斉にシエイクアウト訓練が行われ、地震発生時の初期段階で身を守るための行動を取るもので、「姿勢を低くする」、「頭・体を守る」、「揺れがおさまるまで動かない」という3つの安全行動を身につけるためのものです。

当日は第3回定例会の開会日であり、議員も議場にて参加しました。



議場で行われた訓練の様子

東消防署山武分署庁舎落成式



祝辞を述べる宍倉議長

老朽化等が心配されていた東消防署山武分署がこのたび新築され、9月28日に落成式が行われました。

新庁舎の建設により、不足していた耐震強度や施設の狭さなどが緩和されました。また、自家発電設備等を備えることで、災害時や緊急時などに防災拠点としての機能を維持できるように設計されています。

住民が安全で安心して暮らしていくため、地域社会に密着した防災機関としての役割が期待されます。

市議会議員研修会

9月10日に、山武市役所第5会議室で「山武市から世界遺産は生まれるか？—世界遺産を知って、郷土の文化や自然の再発見をしてみよう—」と題し、世界遺産アカデミー認定講師である片岡英夫氏を講師に迎え、山武市議会議員研修会を開催しました。

片岡氏は市内在住で、第一期世界遺産検定マイスター、初代海外地理名誉博士でもあり、全国各



から世界遺産は生まれるか？—世界遺産を知って、郷土の文化や自然の再発見をしてみよう—と題し、世界遺産アカデミー認定講師である片岡英夫氏を講師に迎え、山武市議会議員研修会を開催しました。

片岡氏は市内在住で、第一期世界遺産検定マイスター、初代海外地理名誉博士でもあり、全国各

地の大学・専門学校・公民館等で、300件近くの講演活動を行っています。

議員からの、「山武市で『これだ』というものはありますか。」という質問に対し、「今の時点では、単体では難しいので、隣とタッグを組んで古墳郡とすると、横堀の伝統集落など、いろいろな人の意見を聞くと見つかるかもしれません。」という回答を頂きました。



市の職員も多く参加し、実りある研修となりました。

会議規則の改正

本年5月26日に全国市議会議長会において、近年の男女共同参画の状況にかんがみ、地方議会においても男女共同参画を考慮した議会活動を促進するため、標準市議会会議規則中、「出産」による会議及び委員会への欠席に関する規定の一部改正が行われました。

本市議会においても、女性議員が活躍できる環境を整備して議会を活性化し、よりよい住民サービスを実現するため、「出産」による議会の欠席に関する規定を明確に設けるため、会議規則の一部改正を行いました。

